



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社
コード番号 4547 URL <http://www.kissei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄
問合せ先責任者 (役職名) 理事財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀
四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0263-25-9081

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	56,790	4.0	8,453	9.2	10,229	14.7	8,052	14.3
29年3月期第3四半期	54,609	1.6	7,738	△31.2	8,914	△28.1	7,043	△20.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 21,118百万円(407.4%) 29年3月期第3四半期 4,161百万円(△70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	166.65	—
29年3月期第3四半期	144.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	211,639	176,630	83.3	3,648.18
29年3月期	186,801	157,783	84.3	3,258.76

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 176,267百万円 29年3月期 157,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
30年3月期	—	24.00	—		
30年3月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	4.6	9,500	11.9	11,100	15.2	8,600	11.3	177.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	54,311,185株	29年3月期	54,311,185株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	5,994,545株	29年3月期	5,994,175株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	48,316,848株	29年3月期3Q	48,791,695株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10
(1) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、企業間での市場競争が激化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られ、個人消費も緩やかに増加しつつあるものの、景気を牽引するほどの力強さはなく、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	54,609	56,790	4.0
営業利益 (百万円)	7,738	8,453	9.2
経常利益 (百万円)	8,914	10,229	14.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	7,043	8,052	14.3

・売上高 (医薬品事業) の状況

医薬品事業の売上高は、498億3千1百万円 (前年同期比5.3%増) となりました。長期収載医薬品などが減少いたしましたが、主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」などの売上が増加いたしましたことに加え、輸出売上や技術料売上が増加いたしましたことなどにより増収となりました。なお、EAファーマ株式会社と共同開発を行いました潰瘍性大腸炎治療薬「レクタブル2mg注腸フォーム14回」を昨年12月に新発売いたしました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン (一般名、日本製品名ユリーフ) の欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社 (イタリア) では、当連結累計期間におきましても引き続き許諾地域内において製品育成を進めております。

・売上高 (その他の事業) の状況

その他の事業の売上高は、69億5千9百万円 (前年同期比4.8%減) となりました。情報サービス業で増収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきまして減収となりました。

・利益の状況

利益面では、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたものの、増収に加えて、その他の事業の減収を主要因とする売上原価率の低下などにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

・研究開発の状況

昨年9月にピートルチュアブル錠の剤形追加 (顆粒剤) の承認申請を行いましたほか、同月には、過活動膀胱治療薬KRP-114V (開発番号、一般名: ビバグロン) について当社との共同開発先であります杏林製薬株式会社より承認申請が行われました。昨年6月にビフォー・フレゼニウス・メディカル・ケア・リーナル・ファーマ社 (スイス) との間で、日本での独占的開発・販売権取得に関する契約を締結いたしました補体C5a受容体阻害剤CCX168 (開発番号、一般名: アバコパン) は、第I相臨床試験を開始しております。また、JCRファーマ株式会社と共同開発を行っております持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチンアルファ (一般名) のバイオ後続品JR-131 (開発番号) の第III相臨床試験において、ダルベポエチンアルファ (先行バイオ医薬品) との同等性が検証されました。なお、一昨年7月に承認申請を行いましたグルベス配合錠の剤形追加 (口腔内崩壊錠) につきましては、昨年6月に承認申請を一旦取り下げ、追加試験を実施しております。

(2) 財政状態に関する説明

・資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は2,116億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ248億3千7百万円増加いたしました。流動資産は現金及び預金、たな卸資産などが減少いたしました。受取手形及び売掛金、有価証券などが増加いたしましたことなどにより、59億2千7百万円増加し1,031億4千6百万円となりました。固定

資産は投資有価証券が時価評価により増加いたしましたことなどにより、189億1千万円増加し1,084億9千3百万円となりました。

・負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債は350億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ59億9千1百万円増加いたしました。流動負債は未払法人税等、「その他」に含まれる未払金が増加いたしましたことなどにより、7億6千3百万円増加し164億2千万円となりました。固定負債は繰延税金負債が増加いたしましたことなどにより、前連結会計年度末に比べ52億2千7百万円増加し185億8千8百万円となりました。

・純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産は1,766億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ188億4千6百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金、利益剰余金が増加いたしましたことによります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.3%から83.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,109	25,371
受取手形及び売掛金	24,730	30,228
有価証券	21,039	23,300
商品及び製品	5,504	4,852
仕掛品	485	1,185
原材料及び貯蔵品	10,735	9,597
繰延税金資産	2,179	1,939
その他	5,434	6,671
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	97,218	103,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,915	38,068
減価償却累計額	△27,326	△27,856
建物及び構築物(純額)	10,589	10,211
土地	12,933	12,913
建設仮勘定	59	141
その他	14,742	15,319
減価償却累計額	△12,016	△12,523
その他(純額)	2,725	2,795
有形固定資産合計	26,308	26,062
無形固定資産	1,845	1,806
投資その他の資産		
投資有価証券	58,344	77,390
繰延税金資産	517	508
その他	2,619	2,779
貸倒引当金	△53	△54
投資その他の資産合計	61,428	80,624
固定資産合計	89,582	108,493
資産合計	186,801	211,639

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,849	4,306
短期借入金	1,800	1,763
未払法人税等	1,055	1,723
賞与引当金	2,088	1,050
その他の引当金	582	796
その他	5,278	6,779
流動負債合計	15,656	16,420
固定負債		
長期借入金	1,656	1,837
繰延税金負債	5,645	10,889
役員退職慰労引当金	134	147
退職給付に係る負債	5,379	5,006
資産除去債務	112	113
その他	433	594
固定負債合計	13,361	18,588
負債合計	29,017	35,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	101,755	107,536
自己株式	△12,838	△12,840
株主資本合計	137,499	143,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,268	34,095
退職給付に係る調整累計額	△1,313	△1,106
その他の包括利益累計額合計	19,954	32,988
非支配株主持分	329	362
純資産合計	157,783	176,630
負債純資産合計	186,801	211,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	54,609	56,790
売上原価	18,689	19,345
売上総利益	35,920	37,444
返品調整引当金戻入額	12	11
返品調整引当金繰入額	12	20
差引売上総利益	35,921	37,435
販売費及び一般管理費	28,182	28,981
営業利益	7,738	8,453
営業外収益		
受取利息	33	22
受取配当金	827	919
有価証券評価益	353	862
その他	67	48
営業外収益合計	1,282	1,853
営業外費用		
支払利息	18	17
為替差損	82	54
その他	4	5
営業外費用合計	105	77
経常利益	8,914	10,229
特別利益		
固定資産売却益	18	—
投資有価証券売却益	651	319
特別利益合計	670	319
特別損失		
固定資産処分損	11	14
減損損失	47	—
関係会社出資金評価損	59	—
特別損失合計	118	14
税金等調整前四半期純利益	9,466	10,533
法人税、住民税及び事業税	1,838	2,634
法人税等調整額	562	△180
法人税等合計	2,400	2,453
四半期純利益	7,065	8,080
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,043	8,052

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	7,065	8,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,163	12,827
退職給付に係る調整額	259	211
その他の包括利益合計	△2,903	13,038
四半期包括利益	4,161	21,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,135	21,086
非支配株主に係る四半期包括利益	26	32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	47,301	47,301	7,308	54,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,180	3,180
計	47,301	47,301	10,488	57,789
セグメント利益	7,175	7,175	482	7,658

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,175
「その他」の区分の利益	482
セグメント間取引消去	33
固定資産の調整額	48
その他の調整額	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	7,738

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	医薬品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	49,831	49,831	6,959	56,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,680	3,680
計	49,831	49,831	10,640	60,471
セグメント利益	8,020	8,020	416	8,437

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,020
「その他」の区分の利益	416
セグメント間取引消去	45
固定資産の調整額	△31
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業利益	8,453

3. その他

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
泌尿器科用薬剤	12,698	23.3	13,573	23.9	875	6.9
腎・透析科用薬剤	7,509	13.8	8,696	15.3	1,186	15.8
代謝内分泌科用薬剤	8,618	15.8	7,872	13.9	△745	△8.7
産婦人科用薬剤	2,339	4.3	2,152	3.8	△186	△8.0
眼科用薬剤	1,084	2.0	935	1.6	△149	△13.7
その他の薬剤	7,041	12.9	8,248	14.5	1,207	17.1
ヘルスケア食品	2,934	5.4	2,931	5.2	△3	△0.1
その他	5,074	9.3	5,418	9.5	344	6.8
報告セグメント計	47,301	86.6	49,831	87.7	2,529	5.3
その他の事業	7,308	13.4	6,959	12.3	△348	△4.8
合計	54,609	100.0	56,790	100.0	2,180	4.0
(うち輸出高)	(4,487)	(8.2)	(6,371)	(11.2)	(1,884)	(42.0)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。